

...

# 图表索引 |



## 第1章

<b>第1節</b>	第1-1-1図	火災の推移と傾向図	3
	第1-1-2図	火災覚知方法別出火件数	4
	第1-1-3図	火災による死傷者数の推移	5
	第1-1-4図	火災による経過別死者発生状況（放火自殺者等を除く。）	6
	第1-1-5図	火災による年齢階層別死者発生状況（放火自殺者等を除く。）	7
	第1-1-6図	建物火災における焼損程度ごとの死者発生状況	7
	第1-1-7図	建物用途別の死者発生状況	8
	第1-1-8図	建物火災の死因別死者発生状況	8
	第1-1-9図	住宅火災の件数及び死者数の推移（放火自殺者等を除く。）	8
	第1-1-10図	住宅火災における年齢階層別死者発生状況（放火自殺者等を除く。）	9
	第1-1-11図	住宅火災の発火源別死者数（放火自殺者等を除く。）	10
	第1-1-12図	住宅火災の着火物別死者数（放火自殺者等を除く。）	10
	第1-1-13図	時間帯別住宅火災の死者発生状況（放火自殺者等を除く。）	11
	第1-1-14図	住宅火災の死に至った経過別死者発生状況（放火自殺者等を除く。）	11
	第1-1-15図	主な出火原因別の出火件数	12
	第1-1-16図	放火及び放火の疑いによる火災件数の推移	13
	第1-1-17図	建物火災の火元建物用途別の状況	13
	第1-1-18図	林野火災の月別出火件数	15
	第1-1-1表	防火対象物数	16
	第1-1-2表	過去5年間の消防庁長官による火災原因調査の結果を踏まえた火災予防上の措置の概要	21
	第1-1-19図	最近5年間の製品火災及び原因の特定に至らなかった火災の調査結果の推移	21
<b>第2節</b>	第1-2-1図	危険物施設における火災及び流出事故発生件数の推移	24
	第1-2-2図	危険物取扱者試験実施状況	25
<b>第3節</b>	第1-3-1図	石油コンビナート事故発生件数の推移	28
	第1-3-2図	原因別の一般事故件数	29
	第1-3-3図	石油コンビナート等特別防災区域の指定状況	30
<b>第4節</b>	第1-4-1図	空中消火の実施状況	35
<b>第5節</b>	第1-5-1図	風水害による過去10年間の被害状況の推移	37
	第1-5-1表	令和5年中の主な風水害による被害状況等	37
	第1-5-2表	令和6年1月から10月までの主な風水害による被害状況等	38
<b>第6節</b>	第1-6-1表	最大震度別地震発生状況の推移（震度5弱以上）	40
	第1-6-2表	令和5年中の主な地震災害による被害状況等	40
	第1-6-3表	令和6年1月から10月までの主な地震災害による被害状況等	41
	第1-6-4表	大規模地震対策の概要	42
	第1-6-5表	防災拠点となる公共施設等の耐震率	43
	第1-6-1図	震度情報ネットワークシステムの概要	43
<b>第7節</b>	第1-7-1図	我が国の原子力発電所立地地点	45
	第1-7-2図	避難指示区域の概念図（内閣府原子力被災者生活支援チーム作成）	46
<b>第8節</b>	第1-8-1表	令和5年以降の主な火山活動	48
	第1-8-1図	トンネルに係る火災件数の推移	49

## 第2章

第1節	第2-1-1 図	消防職団員数の推移	55
	第2-1-2 図	消防本部の設置方式の内訳	56
	第2-1-3 図	NET119の流れ	57
	第2-1-4 図	三者間同時通訳の流れ	57
	第2-1-5 図	令和6年度消防庁予算の概要	59
第2節	第2-2-1 図	消防本部数と常備化率	62
	第2-2-2 図	消防の広域化及び連携・協力に対する財政措置（令和6年度）	64
第3節	第2-3-1 表	消防職団員の出動及び出向状況	66
	第2-3-1 図	ハラスメント等通報制度・ハラスメント相談窓口のイメージ（単独消防本部の場合）	68
	第2-3-2 図	女性消防吏員数・割合の推移	69
	第2-3-3 図	男性消防職員の育児休業取得者及び育児休業取得率の推移	71
第5節	第2-5-1 図	救急自動車による現場到着所要時間別出動件数の状況	76
	第2-5-2 図	救急自動車による病院収容所要時間別搬送人員の状況	77
	第2-5-3 図	救急自動車による現場到着所要時間及び病院収容所要時間の推移	77
	第2-5-4 図	救急隊数の推移	78
	第2-5-5 図	救急隊員数の推移	79
	第2-5-6 図	救急救命士運用隊数の推移	79
	第2-5-7 図	救急救命士数の推移	80
	第2-5-8 図	救急出動件数・救急搬送人員の推移とその将来推移（2000年～2030年）	83
	第2-5-9 図	心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヵ月後の生存率及び社会復帰率	84
	第2-5-10 図	一般市民により除細動が実施された件数の推移	85
第6節	第2-6-1 図	事故種別救助活動件数の状況	88
	第2-6-2 図	事故種別救助人員の状況	88
第7節	第2-7-1 図	消防防災ヘリコプターの配備状況	92
	第2-7-2 図	消防防災ヘリコプターによる災害出動状況（過去5年間）	93
	第2-7-3 図	消防防災ヘリコプターの運航時間の内訳（令和5年）	93
	第2-7-4 図	段階的審査のイメージ	95
	第2-7-5 図	段階的な訓練イメージ	95
第8節	第2-8-1 図	緊急消防援助隊の部隊編成	98
	第2-8-1 表	特別な任務を行う部隊	99
	第2-8-2 図	迅速な出動について	100
	第2-8-3 図	緊急消防援助隊の基本的な出動とアクションプラン	100
第9節	第2-9-1 表	地方公共団体における業務継続計画、受援計画の策定率	105
	第2-9-2 表	地方公共団体における相互応援協定等の締結状況	105
第10節	第2-10-1 図	火災・災害等即報の概要	108
	第2-10-2 図	消防防災通信ネットワークの概要	109
	第2-10-3 図	映像伝送システムの概要	110
	第2-10-4 図	ヘリコプター衛星通信システムの概要	111
	第2-10-5 図	地震被害想定システムの画面表示例	112
	第2-10-6 図	防災行政無線デジタル化の概要	113

## 第3章

第1節	第3-1-1図	国民の保護のための措置の仕組み	117
	第3-1-2図	Jアラートの概要	118
	第3-1-3図	安否情報の流れ（関係機関関連イメージ）	120
	第3-1-4図	特殊標章	121
第2節	第3-2-1図	弾道ミサイル飛来時の行動について	125

## 第4章

第4-1図	阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助の状況	131
第4-2図	自主防災組織の推移	132

## 第5章

第5-1図	国際緊急援助の概要	137
第5-2図	救助チーム等の派遣（要請）までの流れ	137

## 第6章

第6-1表	消防研究センターにおける研究開発課題	148
第6-1図	行方不明者が最後に目撃された地点を含む地形断面図	149
第6-2図	開発した消防力運用シミュレーションの画面例	150
第6-3図	野焼き観測時に発生した火災旋風	151
第6-4図	ミストの着火の様子	152
第6-5図	放水モデルの設定値（左上）・放水シミュレーションの様子（左下）・種々の噴霧 角度の散水密度分布図（右）	153
第6-6図	簡易燃焼区画内のカーテン状火炎	154
第6-7図	移動先の消防署に待機中の他の消防署の救急車（実証実験中）	156
第6-2表	火災原因調査及び危険物流出等の事故原因調査の現地調査実施事案一覧（令和5 年度から令和6年度（9月30日現在）までの調査実施分）	156
第6-8図	機動鑑識車	157